

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援スマイルウェル		
○保護者評価実施期間	2025年1月15日 ～ 2025年2月8日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	115	(回答者数) 59
○従業者評価実施期間	2025年1月15日 ～ 2025年2月8日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ 個別的なプログラム提供	・ 発達状態をフォーマル・インフォーマルな情報を用いてアセスメントし、それに応じたプログラム立案を行っていること。	・ スタッフ間のスキルのばらつきを軽減する為に内部研修、外部研修を活用する。
2	・ 毎回の相談支援	・ ご利用者様に寄り添い、共感的な支援を行うこと。	・ スタッフ間のスキルのばらつきを軽減する為に内部研修、外部研修を活用する。
3	・ 個性的なプログラム提供	・ 従来のスマイルウェルの個別療育の枠にとられない活動でも積極的に取り入れること。	・ 新しい活動を発達支援の考え方に融合させるために、児童発達支援ガイドラインの理解を深める。
	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ スタッフ間のスキルにばらつきがある。	・ スタッフに対するスーパーバイズが不足している	・ 内部研修、外部研修を活用する。 ・ 風通しの良い組織づくりのために、何でも言える関係づくりを目指す。
2	・ 共感的な支援が足りないことがある。	・ スタッフに対するスーパーバイズが不足している	・ 内部研修、外部研修を活用する。 ・ 課題をひとりで抱え込まないようにし、メンタルヘルスの改善を図る。
3	・ プログラムの狙いがわかりづらいことがある。	・ スタッフに対するスーパーバイズが不足している	・ 内部研修、外部研修を活用する。 ・ 児童発達支援ガイドラインの理解を深める。

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		子ども発達支援スマイルウェル						
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	49	10			<ul style="list-style-type: none"> ・指導の声があちこちで聞こえ、声が聞こづらい時がある。 ・3人以上になるならもう少しスペースが欲しい。 ・小集団時は狭い気がする ・限られたスペースを上手に区切って、子供が集中できるようにしてくれていると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・限られたスペースでの支援提供となり、みなさまにはご不便をおかけしています。引き続き安全確保を第一に考え、個別支援の良さが活かせるように工夫してまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	58		1		<ul style="list-style-type: none"> ・配置数に問題はないと思うが、一部の療育者の適性に疑問がある。 ・OTやST等、専門的な知識を持ったスタッフが少なすぎる。その他の職員は多すぎると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全員が個性を活かしつつも質の高い療育が提供できるように、研修やカンファレンス等で研鑽してまいります。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	55	2		2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	58	1				
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	50	7		2	<ul style="list-style-type: none"> ・通所開始からそんなに期間が経っていないため、現状はルールを伝えながらただ遊ばせているだけのように感じる。 ・療育者間の専門性のレベルに差を感じる。子供の性格や特性によって、支援者の合う合わないもあると思うので、保護者による指名もある程度できると助かる。 ・特性に応じたカリキュラムが組まれており意図が分かりやすい。 ・保育園の行事等により子供の気持ちが左右されやすいので、子供の特性だけでなく時期によってもプログラムを考えている。 ・毎回のプログラムの内容と目的はしっかりしていると思うが、アプローチの仕方が適切なのか疑問。これは担当者ごと子どもの相性もあるかもしれない。子どもの特性等理解に努めているのか疑問を抱くときがある。専門的な知識、経験があるような対応なのか正直よく分からない。 ・個々の特性に見合った支援を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・療育者の指名をお受けすることは難しいので、すべてのスタッフが質のそろった療育が提供できるように研修、教育を進めて参ります。 ・ご利用者のニーズに沿った療育が提供できているか常に考え、ご利用者様に寄り添った支援が出来るように努力してまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	52	4		3	<ul style="list-style-type: none"> ・通所開始からそんなに期間が経っていないため、現状はルールを伝えながら遊ばせているだけのように感じるので、わからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者のニーズに沿った支援が提供できるように努力してまいります。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	53	3		3	<ul style="list-style-type: none"> ・通所開始からそんなに期間が経っていないため、現状はルールを伝えながら遊ばせているだけのように感じるので、わからない。 ・ニーズに応じて具体的な支援内容が組まれていると思う ・文章で書かれている書類などはしっかりしていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者のニーズに沿った支援が提供できるように努力してまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	45	4		9	<ul style="list-style-type: none"> ・通所開始からそんなに期間が経っていないため、現状はルールを伝えながら遊ばせているだけのように感じるので、わからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者のニーズに沿った支援が提供できるように努力してまいります。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	52	2	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・通所開始からそんなに期間が経っていないため、現状はルールを伝えながら遊ばせているだけのように感じるので、わからない。 ・たとえ支援内容が計画に沿っていたとしても促し方やアプローチの仕方、声掛け等、専門的な知識が必要だと感じてしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援計画を軸に療育を展開しておりますが、全スタッフでその大切さを再確認した上で支援を進めて参ります。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	53	2	1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・通所開始からそんなに期間が経っていないため、現状はルールを伝えながら遊ばせているだけのように感じるので、わからない。 ・毎回活動内容が考えられており、いつも違う内容で子供も飽きず自然と学べるプログラムとなっていると思う。 ・毎回違った活動を準備している。興味のあることや気に入っている遊びやキャラクターを次回に繋げてくれる。 ・個別プログラムは工夫されたものであるが、後半の集団プログラムは単は同じおもちゃでそれぞれが遊ぶだけになっており子供の特性によっては他のお友達との関わらず終了することもあるため、年齢がえばゲームなども取り入れて欲しい ・集団での取り組みは、割と同じものが多いが、最少少しずつ変わってきたように感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者のニーズに沿った支援が提供できるように努力してまいります。 	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	23	4	15	15	<ul style="list-style-type: none"> ・特に必要ないと感じるので、現状のままで良いと思う。 ・一緒に時間に利用している子以外の園児との交流は特に望んでいない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状このような機会は提供できておりませんが、引き続き可能性を検討してまいります。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	58				<ul style="list-style-type: none"> ・いつもよく話を聞いてくれる。 	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	57	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・「児童発達支援計画」を示して説明はあったが、個別面談時間を取る等、丁寧な対応を希望する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご要望に応じ、個別面談時間を設けて参ります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	45	2		11	<ul style="list-style-type: none"> ・通所を始めてから期間が短いため、よくわからない。 ・ペアレントトレーニングには非常に興味があり、研修に参加したい。 ・都合が合わず参加できないが、いろいろな機会を与えてくれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者交流会で研修を企画しており、たくさんの方にご参加いただきましたが、より参加していただきやすいように改善検討してまいります。ペアレントトレーニングも検討したいと思います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	53	3	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者とまとまった話が出来る時間があり、リアルタイムで色々な情報を伝えてくれていると思う。 ・発達に全く関係ない話をする療育者があり、大丈夫だろうか？と思うことがある。 ・日々の保育園や家での子供の様子をよく聞いてくれて相談に乗ってくれる。1人だったら挫けそうなこともたくさんアドバイスをもらえることで日々がんばれている。 ・伝え方にも問題があったりするだろうけど、認識のズレがあると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不適切な話をした事例があるようで、誠に申し訳ございませんでした。このようなことがないように厳しく指導してまいります。 ・保護者様に寄り添った支援が出来るように、相談支援の研修を充実させてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	53	6			<ul style="list-style-type: none"> ・相談すると、的確に答えてくれ親としても安心感がある ・子供だけでなく、親のメンタルケアもしてくれている。 ・療育終了時に担当者で話す時間があるが相談しても助言はあまりもらえない。 ・参加している限られた療育時間内のみの会話や助言の為、別途個別面談時間を取っていただくなどより丁寧な対応を希望する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様に寄り添った支援が出来るように、相談支援の研修を充実させてまいります。
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	57	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・療育者によってばらつきがある。 ・子どもや親の立場や感情に寄り添ってくれていると感じる。 		
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	35	11	4	9	<ul style="list-style-type: none"> ・通所開始からそんなに期間が経っていないため、現状はルールを伝えながら遊ばせているだけのように感じるので、わからない。 ・きょうだいへの支援はないが、特に必要性を感じないので現状のままで良いと思う ・保護者同士の集まる講演会はあるが、きょうだいを含めた集まりは開催されていない。室内で活動するには狭い気がするので、屋外での開催があればぜひ参加してみたいと思う。 ・日曜開催で子連れなしでとなっているため、参加したいが子どもの預け先がないので参加できないのが残念。 ・家族で参加できるイベントを企画してもらえると楽しそうだし参加しやすい。 ・日曜日に主催してくれているので、その間子どもの保育してくれたら参加しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者交流会で交流する場を企画しており、たくさんの方にご参加いただきましたが、より参加していただきやすいように改善検討してまいります。 ・きょうだいさまに対する支援として、保護者様から同伴を希望された際は積極的に受け入れる等実施しておりますが、さらにきょうだい様への支援が出来ることを考えたいと思います。 	

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	19	49	5		5	・通所開始からそんなに期間が経っていないため、わからない。 ・子どもの気になる点や相談について真摯に対応していただける	・直接の相談やLineでの相談等、対応させて頂いております。引き続き実施してまいります。
	20	52	5		2	・療育者によってばらつきがある。	
	21	41	6		12	・通所開始からそんなに期間が経っていないため、わからない。	・InstagramやHPで活動内容を定期的にアップしております。
	22	55			3	・通所開始からそんなに期間が経っていないため、わからない。	
非常時等の対応	23	26	8	2	23	・マニュアル的な説明は受けたような記憶があるが、訓練しているかはわからない ・まだ訓練に参加したことがない。	・災害を想定した避難訓練を実施しています。周知活動に力を入れます。
	24	18	8	2	31	・マニュアル的な説明は受けたような記憶があるが、訓練しているかはわからない ・まだ訓練に参加したことがない。	・災害を想定した避難訓練を実施しています。周知活動に力を入れます。
	25	42	5		11		・災害を想定した避難訓練を実施しています。周知活動に力を入れます。
	26	31	6		22	・子どもが泣いたので不審に思っていたところ、療育者と目が合ってから初めて説明があった。対応が悪いと感じた。 ・事故が起こった事はないが、起こらないように気をつけてくれている。 ・事故が起こっていないのでわからないが、子供と1対1でサポートしていただいているので事故や怪我は起こりにくいように思う。	・ご利用者さまが泣いてしまった際の対応に問題があったようで大変申し訳ございません。多めのスタッフ配置を行い事故につながらないように配慮しておりますが、さらに全スタッフでトラブルのないように注意しながら運営してまいります。
満足度	27	58	1			・子供は先生方が大好き！スマイルワエルは安心できる場所となっている。	・誠にありがとうございます。
	28	58	1			・毎回行くの楽しみにしている。 ・毎回楽しく通っている。 ・月一回の利用ですがとても楽しみにしている	・ありがとうございます。より喜んでいただけるように精進いたします。
	29	56	3			・通所開始からそんなに期間が経っていないため、現状はルールを伝えながら遊ばせているだけのように感じるので、わからない。 ・子供はいつも通所を楽しみにしており、親の私も話を聞いていただくことで助かっている。 ・経験の少ない療育者を担当者にするのは一定のスキルを担保してからにしてほしい。 ・いつも感謝している。 ・やらないよりはいいと信じて通っている。資格が全てではないが、スタッフの知識や対応の仕方等、改善点を感じる。	・たくさんの貴重なご意見ありがとうございます。 ・スタッフごとに個性がありますが、スキルのばらつきを軽減する為に研修を重ねて参ります。 ・専門性を高め、ご利用者様に寄り添った支援が出来るようにスタッフ一同、研鑽してまいります。

事業所における自己評価結果						
事業所名		こども発達支援スマイルウェル				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	2	・スペースは広くないが、パーティションを置いて個々で集中しやすい環境を作っている。 ・その時の人数に合わせて調整している。	・もう少し運動のスペースがあるとよい。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	2		・スタッフの負担感を軽減するための工夫が必要。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	1	・シンプルな構造で分かりやすいかと思われる。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	3		・もう少し広いスペースがあればよい。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	2	・個別スペース確保は可能だが、見学者等多い際は利用が難しいこともある。 ・限られたスペースではあるが、工夫して使用することができる。	・クールダウンする場所を利用しやすくする工夫が必要。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	1		・業務改善の打合せの場を多く設けたい。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・振り返りで他者の意見を聞ける場面があるため助かっている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	・みんなの意見を聞きながら仕事を進めている ・会議等を通して意見を把握する機会を設けている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	5	・外部評価は未受審。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	・研修会が定期的にある。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	・綿密なプログラムを立案している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	0	・適切なアセスメントを実施して計画立案する為に、利用者のごことを一番理解している担当スタッフが充分参画するように工夫している。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	・クラウド上で参照できるシステムを構築し、職員間で共有できるようにしている。	・支援計画を共有する機会をより職員間で積極的に持つよう工夫する必要がある。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	15	8	0	・フォーマル情報としてLDT-Rを積極活用している。	
	16	8	0		
	17	9	0	・みんなで考えている	
	18	8	0	・楽しいプログラムを常に考える	
	19	9	0		
	20	8	0		
	21	8	0		
	22	8	0		
関係機関や保護者との連携	23	9	0		
	24	8	0		
	25	9	0		
	26	9	0		・訪問支援を利用していない利用者様に対し十分な支援が出来るように工夫する必要あり。
	27	6	2	・希望者に対してはできていると思う。	・情報共有を図っているが、必要とされる水準に至る為の努力が必要。
	31	5	3	・児童発達支援センターとの連携を図るための動きをしていきたい。	・情報は主に保護者から得ていることが現状であり、より利用者様の理解を深めるために他機関との情報連携を深める必要がある。
	32	5	3	・訪問時に可能であれば交流するようにしている。	
	33	8	0		
34	8	1	・家族を支援するための研修を保護者交流会で実施している。	・ペアレントトレーニングプログラムは行っていない。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		
	36 児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0		
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	9	0		
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	9	0	・保護者交流会を開催している。	・きょうだい同士の交流会は実施できていない。
	40 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0		
	41 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10	0		
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	43 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0		
44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	3	・地域の自治会に特別会員として入会している。 ・コロナ禍もあったため、地域行事の参加が出来ていないが、積極的な参加を検討したい。		
非常時等の対応	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	・災害時対策マニュアル、防犯マニュアルを策定し、掲示、契約時に説明している。 ・避難訓練を実施している。	
	46 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	1	・ご契約時に書面にて状況を確認している。	
	48 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	3	・食事提供していないので、対応していない。 ・小麦粘土等、肌に触れるものに対する配慮は事前に保護者様より情報を得て実施している。	
	49 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	1	・虐待防止研修と虐待防止委員会の開催を実施しています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	1	・身体拘束の適正化のための研修と委員会の開催を実施している。 ・利用時に保護者同伴のため、身体拘束はしないことを契約時に説明している。	